学校番号	2101

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	全年次	「Revised LANDMARK Fit English Communication Ⅰ」（啓林館）「LANDMARK English Communication Ⅰ」（啓林館）「新版　Start-up　高校英語」（第一学習社）「be clear Work book」（いいずな書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書本文を正確に音読できるようにしましょう。
・教科書の内容について英語の問いに簡単な英語で答えることができるようにしましょう。
・文法項目に関しては家庭学習で復習を必ず行い、定着をはかりましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【全年次】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきり発音されれば、短く簡単な指示を理解することができる。ゆっくりはっきり発音される、基本的な語句や表現からなる１文程度の内容を聞き取ることができる。	基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の英文を文法事項の知識も活用して、的確に読み取ることができる。	英単語を適切に発音することができる。決まった表現や形式を用いて、日常の挨拶をすることができる。基本的な語や表現を使って、日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。	基本的な単語や語句を正確に書くことができる。また基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して、自分についての情報を書くことができる。（名前、誕生日、年齢、趣味など）

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の 4 技能について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身につけている。外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。	場所・目的・状況などに応じて日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり、読んだりしたことを活用して自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期 後期	Lesson 2 Curry Travels around the World	聞くこと	a:好きなカレーについての会話から必要な情報を聞き取る。 b:話し手の意図を把握することができるようにする。 c:カレーについて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング 小テスト
		読むこと	a:カレーの歴史と現在の様子についての文章を読んで必要な情報を読み取る。 b:概要を捉える事ができる。 c:文章を通して受動態や現在完了形の意味や構造について、理解する。	リーディング
		話すこと（やり取り）	a:食べたことがあるカレー料理について、自分の経験や好み等の情報を伝え合う。 b:簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: やり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a:自分の好きなカレーについて、食材や味等の情報を文章に書いて伝えることができる。 b:簡単な語句や文を用いて書いている。 c:読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング 小テスト
	単元テスト			
	Lesson 4 Eco-Tour on Yakushima	聞くこと	a:屋久島についての会話を聞いて必要な情報を聞き取る。 b:話し手の意図を把握することができるようにする。 c:必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング 小テスト
		読むこと	a:屋久島についての文章を読んで必要な情報を読み取る。 b:要点を捉えることができる。 c:関係代名詞や関係副詞の意味や構造を理解する。	リーディング
		話すこと（やり取り）	a:世界遺産で起こっている問題について、自分の考えや気持ちを伝え合うことができるようにすることができる。 b:簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c:やり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		話すこと（発表）	a:世界遺産で起こっている問題について自分の考えを相手に話して伝えることができるようにする。 b:簡単な語句や文を用いて話している。 c:基本的な語句、文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a:世界遺産で起こっている問題について自分の考えを文章に書いて伝えることができるようにする。 b:簡単な語句や文を用いて書いている。 c:読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング 小テスト
	単元テスト			
	Lesson5 Bailey the Facility Dog	聞くこと	a:ファシリティドッグ導入に賛成か反対かについての会話を聞いて必要な情報を聞き取る。 b:話し手の意図を把握することができるようにする。 c:必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング 小テスト

		読むこと	a:ファシリティドッグについての文章を読んで必要な情報を読み取る。 b:要点を捉えることができるようにする。 c:不定詞の意味上の主語や間接疑問文、依頼の表現、原形不定詞を使用する表現について、理解する。	リーディング
		話すこと（やり取り）	a:飼っているペットや好きな動物について、自分の考えや気持ちを話して伝えあうことができるようにする。 b:簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c:やり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		話すこと（発表）	a:ファシリティドッグの導入について賛成か反対か、自分の考えを話して伝えることができるようにする。 b:簡単な語句や文を用いて話している。 c:基本的な語句、文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a:ファシリティドッグを導入することについて賛成か反対か、自分の考えを文章に書いて伝えることができるようにする。 b:簡単な語句や文を用いて書いている。 c:読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング 小テスト
	単元テスト			
	Lesson 6 Communication without Words	聞くこと	a:ジエスチャーが持つ意味について話されている会話を聞いて、必要な情報を聞き取り話し手の意図を把握することができるようにする。 b:話し手の意図を把握することができるようにする。 c:必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング 小テスト
		読むこと	a:世界のノンバーバルコミュニケーションについて書かれている文章から必要な情報を読み取る。 b:要点を捉えることができる。 c:be 動詞の補語になる that 節を含む表現や、対比を表す表現について理解する。	リーディング
		話すこと（やり取り）	a:自分が話す時によく使用しているジェスチャーとその利点について、自分の考えを伝え合うやり取りを続けることができる。 b:簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c:やり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		話すこと（発表）	a:自分が関心を持っているノンバーバルコミュニケーションについて、その仕草が持つ意味や自分の考えを話して伝えることができるようにする。 b:簡単な語句や文を用いて話している。b: c:基本的な語句、文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a:自分が関心を持っているノンバーバルコミュニケーションについて、その仕草が持つ意味や自分の考えを文章に書いて伝えることができるようにする。 b:簡単な語句や文を用いて書いている。 c:読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング 小テスト
	単元テスト			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度